

より利用しやすい公共交通を目指して!

乗って
便利!

実証運行期間中の バス運行の見直しを行います

改正日 5月1日

高根、上宝・奥飛驒温泉郷地域は4月1日改正済



市では、より利用しやすい公共交通の実現を目指し、「高山市地域公共交通総合連携計画」を策定し、昨年3月1日よりバスの実証運行を行っています。実証運行中は、平成25年度からの本運行に向けて、利便性や効率性を高めるよう適切な見直しを行うこととしていきます。

5月1日から久美愛厚生病院の移転や、市民のみなさんからのご意見や利用実績などを踏まえ、路線・ダイヤの見直しを行います(高根、上宝・奥飛驒温泉郷地域については4月1日に改正済み)。

今号では、バスの利用方法や料金などについてご紹介します。

新しい時刻表の配布について

新しいバスの時刻表は、4月20日までに全戸配布します。時刻表は、市内4地域に分けて作成し、それぞれお住まいの地域に関する冊子を新聞折込みまたは直接配布します。お住まいの地域以外を含め、時刻表をご希望の方は、次の場所でお受け取りください。

- ・市役所市民コーナー(1階)
- ・市役所地域政策課(4階)
- ・各支所地域振興課
- ・濃飛バス各窓口

人とまちにとって 大切な公共交通

バス、鉄道、タクシーなどの公共交通は、私たちの「生活の足」として大きな役割を果たしています。みんなで利用し、守り育てましょう。

公共交通には、次のような役割や効果があります。

- ・高齢者や学生など自動車の運転ができない人にとって重要な移動手段です。
- ・マイカーの代わりに利用することで走行車両が減り二

酸化炭素排出量も減少します。

- ・観光客の観光エリアや散策ルートが広がります。
- ・マイカーの購入や維持管理費と比較すると経済的にもお得です。
- ・自身の体調が悪い時なども安全に移動できます。
- ・老若男女が笑顔でふれあうことができる空間です。
- ・子どもたちは公共交通の利用方法や社会のマナーを学ぶことができます。

初めてバスを利用される方へ 乗り方のご案内

- ①バスは、行先方面の左側でお待ちください。バス停によっては、片側にしかバス停標識がない場合があります。行先方面にバス停標識がない場合は、バス停標識の道向かい側でお待ちください。
- ②バスがきたら行先をご確認ください。行先はバス正面上部に表示しています。行先がよく分からない場合は運転士にお尋ねください。
- ③バスの前ドアまたは中ドアよりご乗車ください。
※濃飛バス幹線は、乗車時に「整理券」をおとりください。
- ④目的の停留所のアナウンスがありましたら、降車ボタンを押してください。
- ⑤バスが停止してから、運転士横の料金箱におつりの要らないよう現金または回数券を入れて降車してください。「高山市民乗車パス」をご利用の場合は、運転士に提示してください。
※濃飛バス幹線は、運賃表示器に料金が表示されます。整理券の番号を確認してお支払いください。

●事業主のみなさまへ まちの活性化に向けた まちなみバス・のらマイカーと店舗の連携

市では、中心市街地の活性化とバスの利用促進を図る目的で、乗車クーポンの配布などまちなみバス・のらマイカーを使ったお得なお買い物サービスの実施に向け取り組みをすすめています。ご協力いただける店舗やアイデアがありましたらお気軽にご連絡ください。

●がんばろう日本! ~飛驒高山は東日本を応援しています~